



アシストバー キット

TimeCutter® 乗用芝刈り機

モデル番号 140-2052

取り付け要領

取り付け

付属部品


すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
必要なパーツはありません。	—	マシンの準備を行います。
アシストハンドル ピン溝付き ワッシャ6 x 19 mm (3/8 x 3/4") リテーナリング	1 1 1 1	アシストハンドルを組み付けます。
サポートスペーサ	1	サポートスペーサを取り付けます。
アシストハンドルブラケット キャップスクリュー 1/4 x 4" ワッシャ1/4 x 5/8" フランジヘッドねじタップねじ5/16 x 3/4" フランジロックナット1/4"	1 1 1 1 1	アシストハンドルブラケットを取り付けます。
ピン溝付き ワッシャ6 x 19 mm (3/8 x 3/4") リテーナリング	1 1 1	アシストハンドルを取り付けます。
必要なパーツはありません。	—	レールガードを取り付ける。
ハンドルリテーナ シヨルダねじ1/4 x 1-5/8"	1 1	ハンドルリテーナを取り付けます。

マシンの準備を行う

1. ブレードコントロールスイッチを OFF にする。
2. 平らな場所に駐車する。
3. 走行コントロールレバーを駐車位置にする。
4. スロットルコントロールを高速位置とする。
5. エンジンを停止する。

アシストハンドルの組み付け

1. アシストハンドルの穴に、1のように溝付きピンを通す。



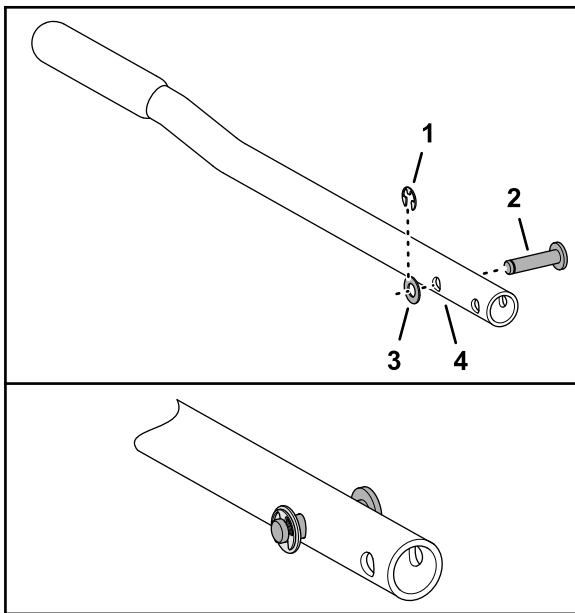
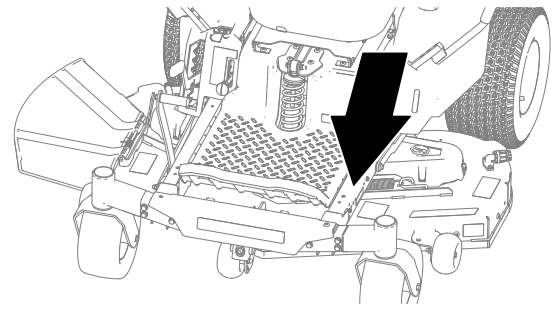


図 1

g307205

- | | |
|------------|-------------------------------|
| 1. リターナリング | 3. ワッシャ6 x 19 mm (3/8 x 3/4") |
| 2. ピン溝付き | 4. アシストハンドル |

2. ピンをハンドルに固定するワッシャ6 x 19 mm (3/8 x 3/4")とリターナリングを使用する 図 1。



g307248

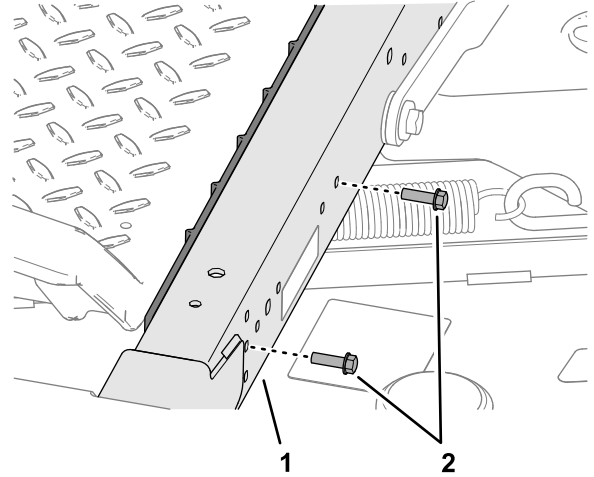


図 2

g307250

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1. 左フレームレール | 2. キャップスクリュー1/4 x 5/8" |
|-------------|------------------------|

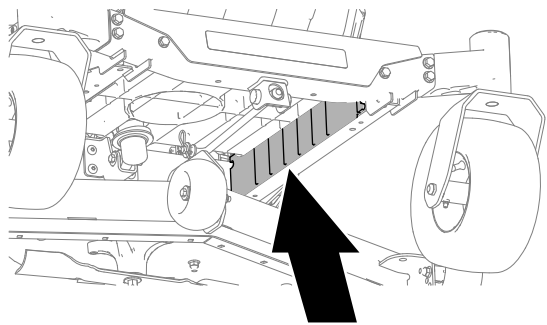
2. プラットフォームの底面でレールガードを前方にずらしてその底面を内側に向け、機体からガードを外す 図 3。

サポートスペーサを取り付ける

レールガードを取り外す

MyRide サスペンションシステム搭載機

1. 左側フレームレールで、レールガードをフレームレールに固定しているキャップスクリュー1/4 x 5/8"2本を外す 図 2。



g307206

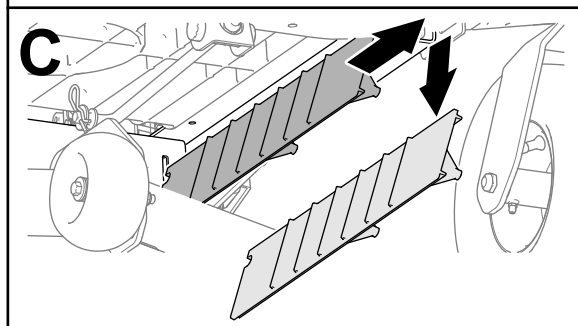
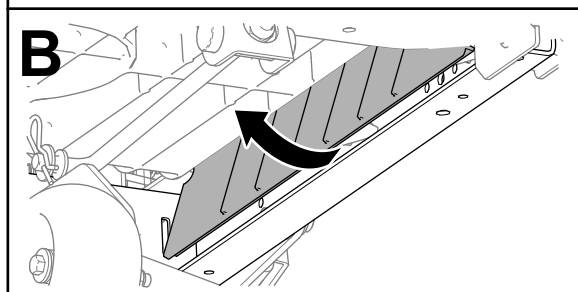
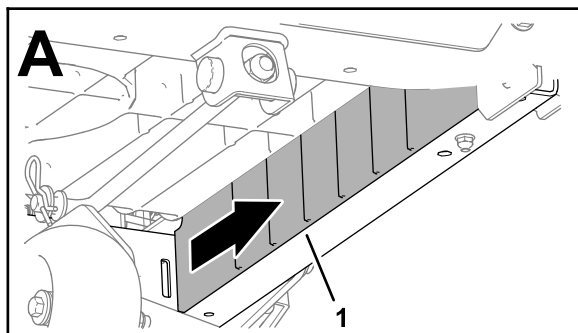


図 3

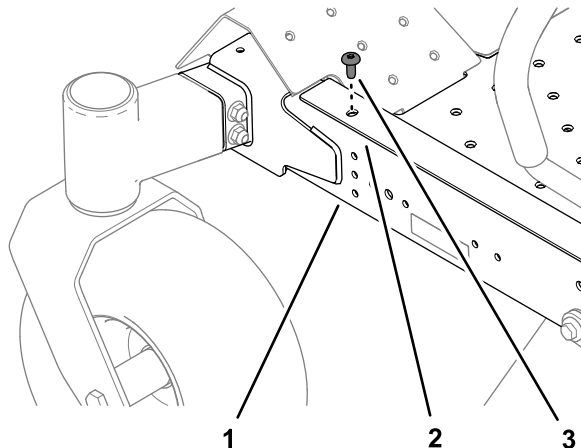
1. レールガード

g307210

床板のねじを外す

MyRide サスペンションシステム非搭載機

フロアパンのフランジ部分を左側フレームレールに固定しているボタンヘッドねじ前側を外す 図 4。

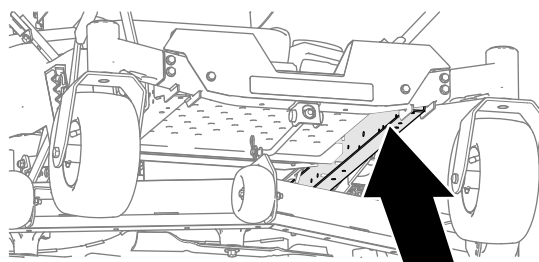


g307223

図 4

1. 左フレームレール
2. フランジ床板
3. ボタンヘッドねじ

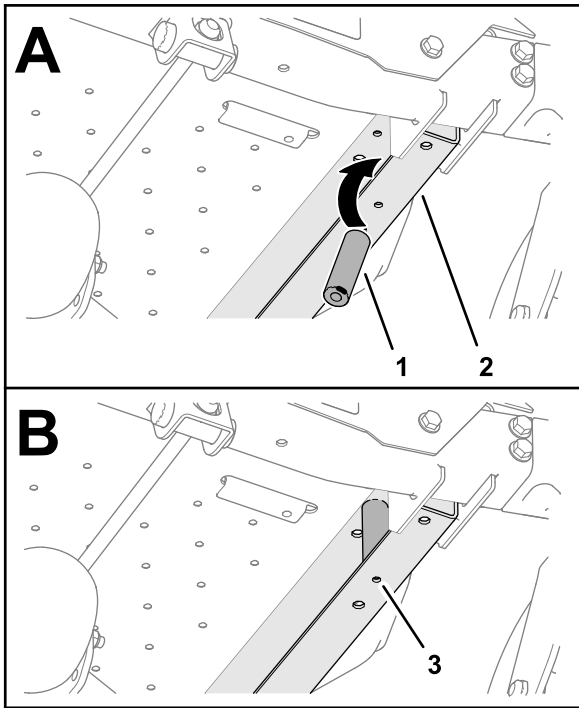
フレームレールにサポートスペーサを差し込む。



g307222

図 5

1. 図 6 または 図 7 のように、フレームレールにサポートスペーサを差し込む。

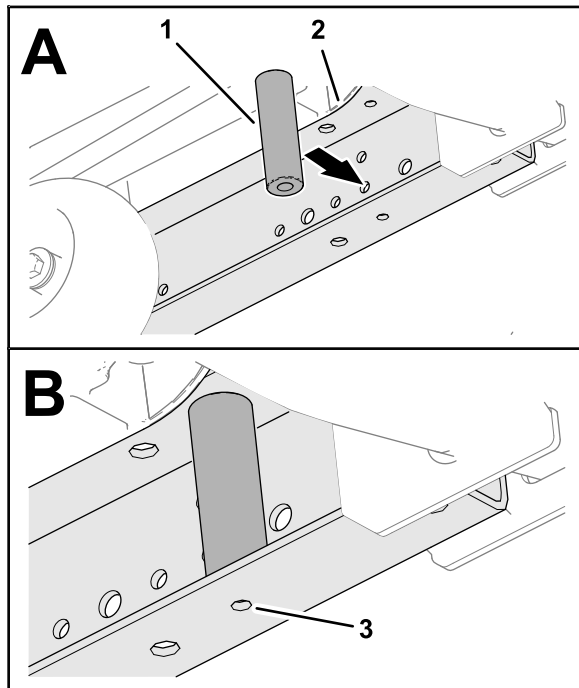


g307221

図 6

MyRide サスペンションシステム非搭載機

- 1. サポートスペーサ
- 2. 左フレームレール
- 3. フレームの穴6 mm



g307207

図 7

MyRide サスペンションシステム搭載機

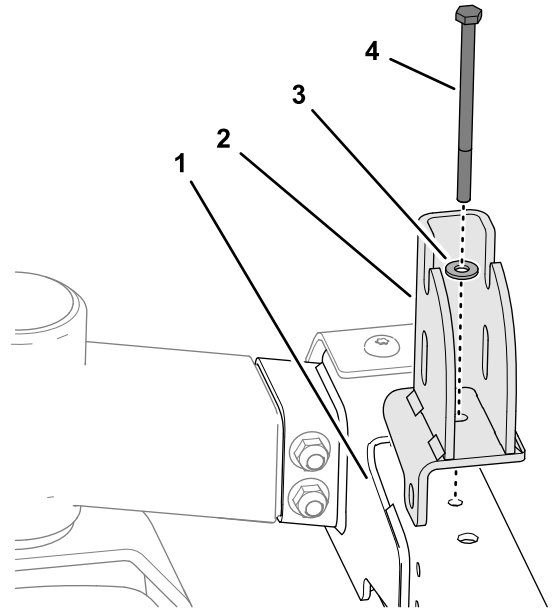
- 1. 左フレームレール
- 2. サポートスペーサ
- 3. フレームの穴6 mm

- 2. スペーサの穴を、フレームの穴6 mmに合わせる。

アシストハンドルブラケットを取り付ける

- 1. 左フレームレールにブラケットを組み付けるキャップスクリュー $\frac{1}{4} \times 4$ "とワッシャ $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "を使用して図8のように取り付ける。

注 キャップスクリューが、フレームレールとサポートスペーサを貫通していることを確認してください。



g307202

図 8

- 1. 左フレームレール
- 2. アシストハンドルブラケット
- 3. ワッシャ $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "
- 4. キャップスクリュー $\frac{1}{4} \times 4$ "

- 2. ブラケットを左フレームレールの側面に固定する図9フランジヘッドねじ $\frac{5}{16} \times \frac{3}{4}$ "を使用する。

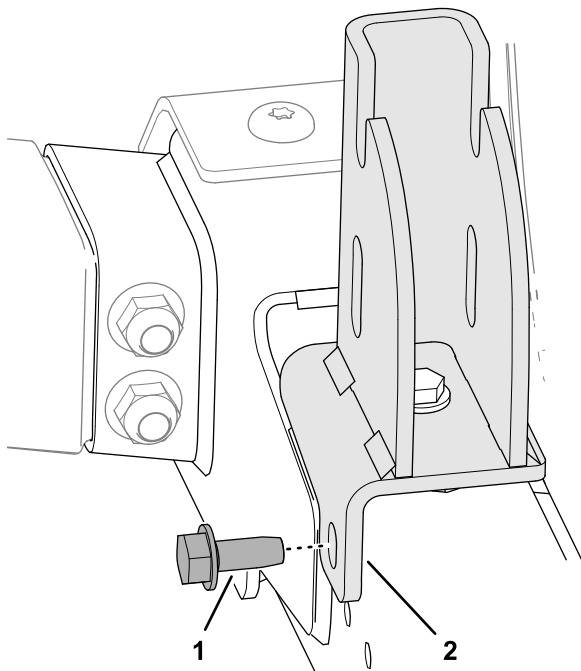


図 9

g307209

1. フランジヘッドねじタップね 2. アシストハンドルブラケット
じ5/16 x 3/4"

3. キャップスクリュー1/4 x 4"にフランジロックナット1/4"を取り付けてナットを締め付ける 図 10。

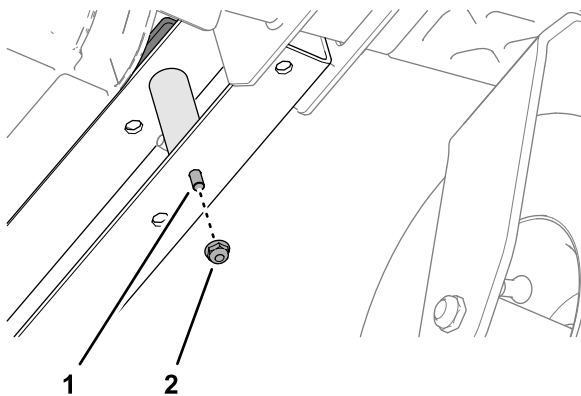


図 10

g307208

1. キャップスクリュー 1/4 x 4" 2. フランジロックナット1/4"

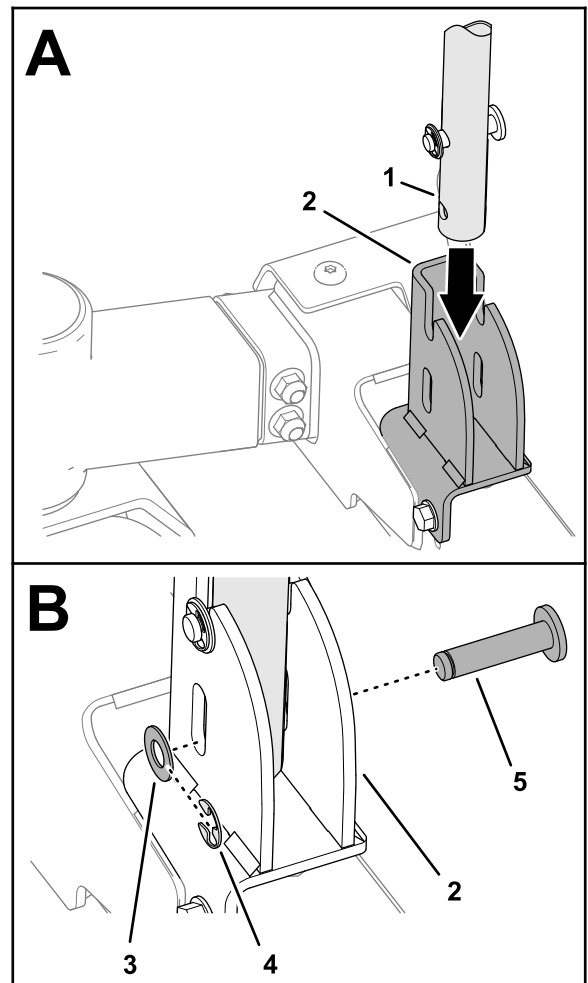


図 11

g307203

1. アシストハンドル 4. リテーナリング
2. アシストハンドルブラケット 5. ピン溝付き
3. ワッシャ6 x 19 mm (3/8 x 3/4")

2. アシストハンドルの穴とブラケットの長穴に、溝付きピンを通す 図 11。

3. ピンをブラケットとハンドルに固定するワッシャ6 x 19 mm (3/8 x 3/4")とリテーナリングを使用する 図 11。

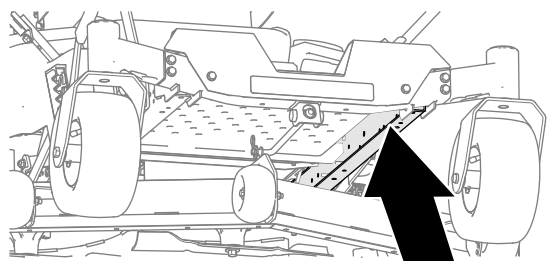
アシストハンドルを取り付ける

1. 図 11に示すように、アシストハンドルの下側の穴を、アシストハンドルブラケットの長穴に合わせる。

レールガードを取り付ける

MyRide サスペンションシステム搭載機

1. 機体下部で、左レールフレームにレールガードを合わせてフレームレールにはめ込み、ガードを後方にスライドさせる。ガードのタブが、フレームのクロスブレースにあるスロットにはまるまでスライドさせる 図 12。



g307222

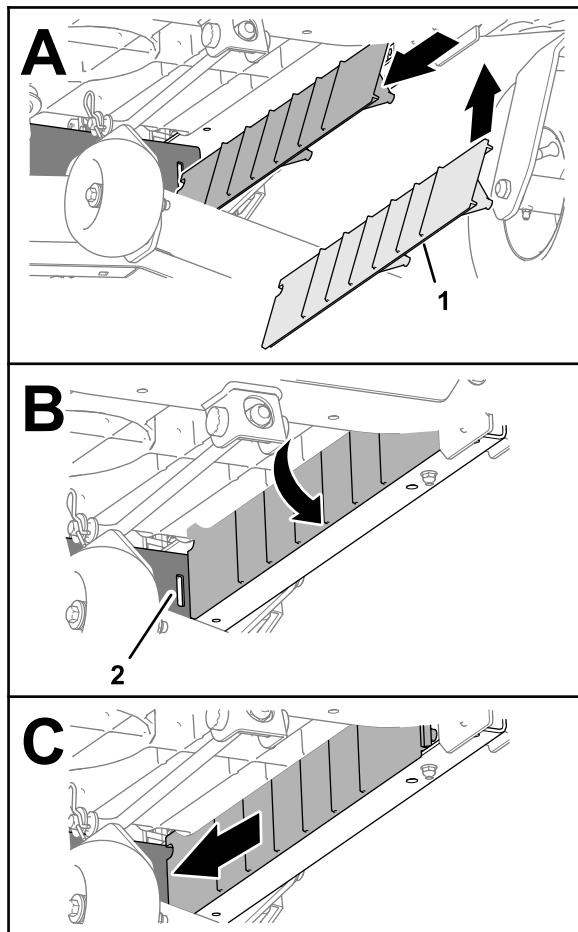


図 12

g307204

1. レールガード
2. スロットフレームのクロスブレース

2. 左フレームレールにレールガードを固定する [図 13](#) キャップスクリュー $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ " 2 本を使用する。

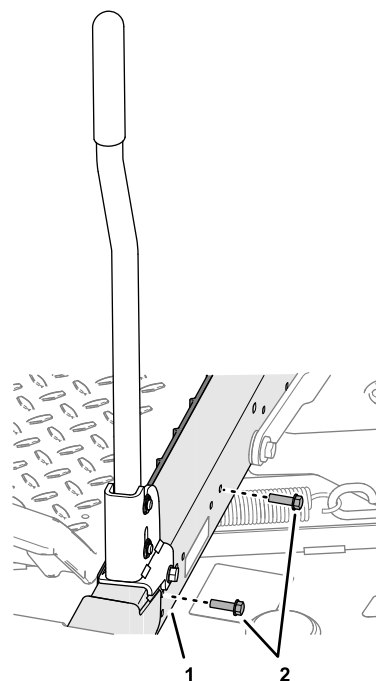


図 13

g307249

1. 左フレームレール
2. キャップスクリュー $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "

ハンドルリテーナを取り付ける

1. 左ポッドを期待に固定しているショルダねじ $\frac{1}{4} \times \frac{5}{16}$ " を外す [図 14](#)。

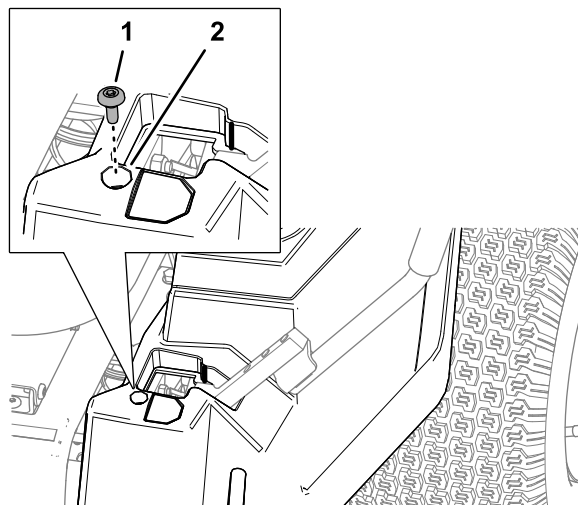


図 14

g307266

1. ショルダねじ $\frac{1}{4} \times \frac{5}{16}$ "
2. 左側ポッド

2. [図 15](#) のように、ハンドルリテーナを左ポッドに合わせる。

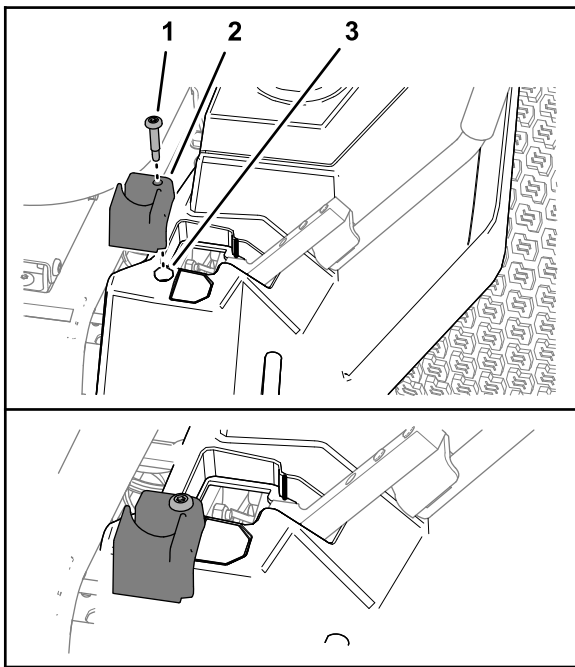


図 15

g307265

1. ショルダねじ $\frac{1}{4}$ x 1-5/8" 3. ポッド
2. リテーナ

3. リテーナをポッドに固定する 図 15 ショルダねじ $\frac{1}{4}$ x 1-5/8"を使用する。

運転操作

アシストハンドルを伸ばす

注 マシンに乗り降りする時には、マシンが完全に停止した状態で、まずアシストハンドルを引き出します。

1. 図 16のようにアシストハンドルを回転させる。

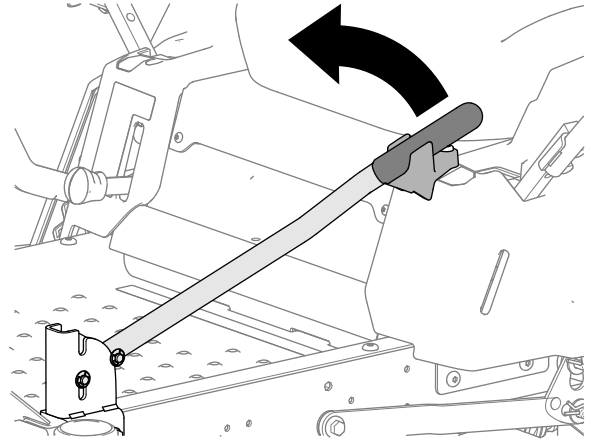


図 16

g307302

2. 図 17のようにアシストハンドルを降ろして立てる。

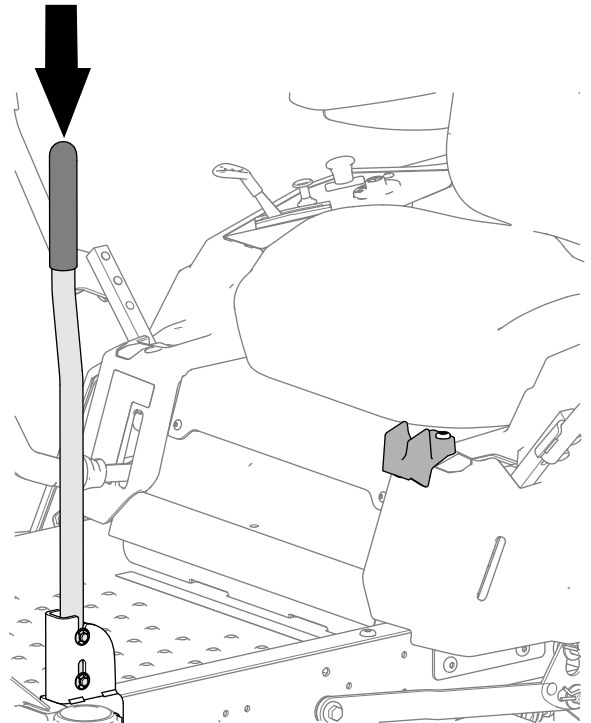


図 17

g307298

3. ハンドルが図 18のようにスロットに完全にはまっていることを確認する。

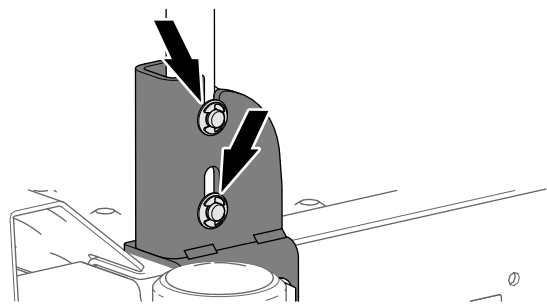


図 18

g307300

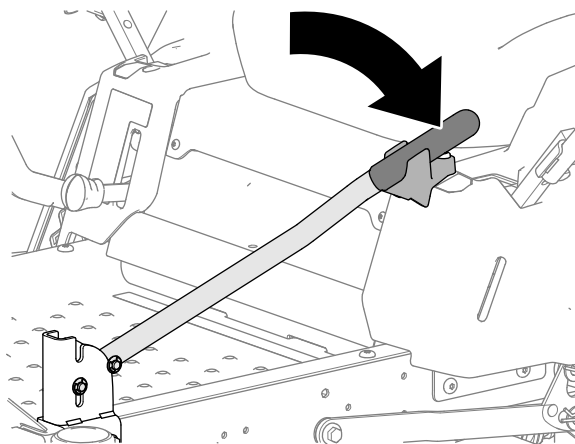


図 20

g307299

アシストハンドルを収納する

重要マシンを運転する時には、アシストハンドルを収納してください。

1. 図 19 のようにアシストハンドルを引き出す。

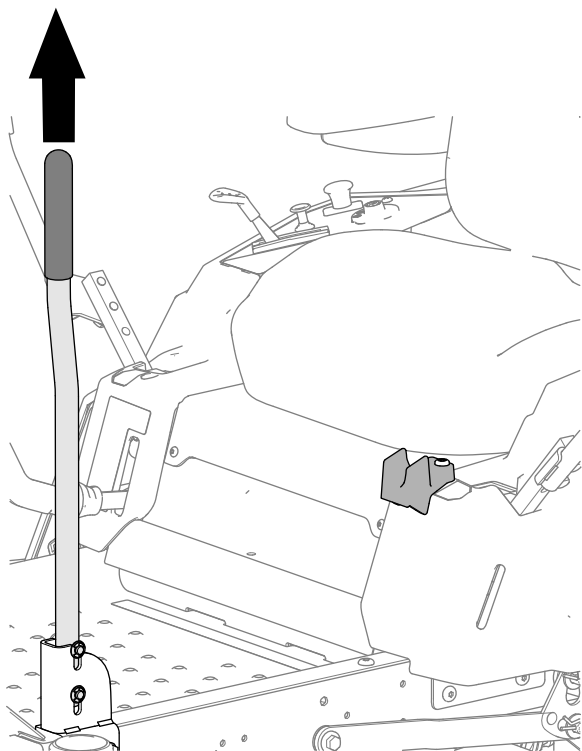


図 19

g307301

2. 図 20 のようにアシストハンドルを最後まで回転させる。